

男女共同参画

わたしらしく輝く あしたのために
お互いに尊重しあう まちをめざして

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

男女共同参画社会の実現

市は、第2次庄原市男女共同参画プラン（後期計画）の中で、「男女共同参画が形成された社会」をわたしらしく輝くあしたのために、お互いに尊重しあう共同参画のまち」を実現すべき姿に設定し、各種啓発事業などに取り組んでいます。

性別に関わらず、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人一人の取り組みが必要です。

慣習や社会制度など、性別による固定的な役割分担意識を改め、お互いに思いやり、尊重しながら、平等に参画できる社会の実現に努めましょう。

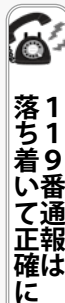


毎年6月23日～29日は男女共同参画週間

内閣府は、「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた、日本国内、国際社会へのメッセージ」をテーマとして、ユース世代（15～20歳）を対象にキヤッチフリーズを募集しました。4326名の応募があり、審査の結果、本年度のキヤッチフリーズが「無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来」に決定されました。

市は男女共同参画事業として、7月5日から市内7会場で巡回パネル展を開催します。皆さんも身近なところから男女共同参画について考えてみませんか。

安心・安全な毎日のために



119番通報は
落ち着いて正確に

火事や救急のとき、119番通報をすると三次市の通信指令センターにつながります。

災害状況や傷病者の状態を正確に把握するため、通信指令員の質問に落ち着いて答えてください。

119番



119番通報のポイント

- ① 「火事です」「救急です」とはっきり伝える。
- ② 住所は番地まで正しく伝える。
- ③ または目印となる建物や、交差点の名前を伝える。
- ④ 何が（誰が）、どうしたのかを分かりやすく伝える。
- ⑤ 自分の名前・電話番号を伝える。

⑥ 携帯電話から通報した場合は、通報後も連絡が取れるようにしておく。

※出動した救急隊や消防隊が、さらに詳しい状況を聞くために電話を掛ける場合があります。



熱中症にご注意を

6月は気温と湿度が上昇するため、体が暑さに対応できず、熱中症が起りやすくなります。元気が過ごすため、熱中症対策を心掛けましょう。

★小まめに水分補給

屋外・屋内に関わらず、小まめに水分補給をしましょう。特に、高齢者は喉の渇きを感じにくいいため、定期的に水分補給を行いましょう。

★高温多湿を避ける

屋外で活動する場合は、計画的に休憩を取り、無理をしないようにしましょう。

屋内では、エアコンや扇風機などを活用し、部屋の温度・湿度を調整しましょう。



危険物安全週間

6月4日(日)～10日(土)は、危険物安全週間です。ガソリンや灯油など、身近にある危険物の理解を深め、安全な取り扱いを心掛けましょう。



令和5年度危険物安全週間推進標語 「意志つなく 連携プレーで 事故防ぐ」